

下郷町

昔の面影をそのまま残した宿場町。
下郷町大内宿保存会による整備保存
が行われている。



下郷町大内宿は、かつて若松と日光街道の今市を結ぶ重要な街道であった会津西街道沿いにある宿場で、往時は数万俵の廻米や生活物資を運ぶ人々、旅人、参勤交代の大名行列が旅の疲れをいやしていた。

明治時代に入り、現在の国道一二一号線が開通すると、国道から遠く離れた大内宿は訪れる人も少なくなったが、村人たちは、一度の火災もこの村から出すことなく、美しい町並を守り続けてきた。

戦後、旧大内宿は昔の面影をそのまま残す貴重な文化財として再び脚光を浴び、昭和五十六年、国、下郷町、地域住民の努力の結果、町並の保存が決定し、現在、旧大内宿の復元に向け整備が進められている。

データボード

■所在地
福島県下郷町

■応募者
下郷町役場

☎0241-67-2111